

JForest

森林組合だより

令和4年6月30日

発行

第 139 号



第28回 通常総代会

本荘由利森林組合

由利本荘市水林381

TEL 0184-24-4141(代) FAX 0184-24-4143

HP <http://www.honmori.com/> メール honmori@trad.ocn.ne.jp

第28回 本荘由利森林組合通常総代会 開催

令和4年5月30日（月）午後1時30分よりホテルアイリスを会場に、第28回通常総代会を開催しました。未だ終息の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止の為、今年度も書面による議決をお願いし、当日は規模を縮小しての開催となりました。

小松組合長の挨拶に続いて、矢島地区総代の三浦徳久氏が議長に選任され議事が進行されました。

【第28回 通常総代会議案】

- 第1号 令和3年度業務報告書の承認について
 - 第2号 令和4年度事業計画の設定について
 - 第3号 令和4年度役員報酬について
 - 第4号 借入金の最高限度について
 - 第5号 債務保証の最高限度について
 - 第6号 余裕金の預入先について
- 付帯決議

《総代会出席者》

本人出席……………34人
 書面議決……………226人

合 計……………260人
 総代現在数……………300人
 出席率……………86%



◎議案審議

議案第1号から議案第6号及び付帯決議までの審議が行われ、原案どおり承認可決されました。



… 質疑応答 …

- 【Q】令和4年度は賦課金を徴収しないとのことだが、組合員資格要件には抵触しないのか。
- 【A】賦課金徴収の有無は、組合員資格要件とは関係ありません。
- 【Q】補助金なしで新たなチップパー機を購入することは本場に必要なのか。また、それに伴ったバイオマス事業の今後の見通しはどのように考えているのか。
- 【A】大仙市では7キロワットのバイオマス発電が行われるようであるが、当組合に約1万㎡の材を提供してもらえないかという打診も来ておりますし、由利本荘市でもバイオマス発電を行う会社が進出する動きもあります。現在の取引も継続しながらそれらに向かえばさらに利益増となるのではないかと考えております。で、それらに対応するために先行投資を行う時期ではないかと考えております。
- 【Q】再造林の助成金はどれくらい所有者に還元されるのか。
- 【A】再造林を行った所有者には県から1ヘクタール当たり5万円、施業を当組合に委託した上で要件に合致した場合も1ヘクタール当たり5万円が助成されますので、合わせて1ヘクタール当たり10万円の助成があることとなります。ご自身で施業を行った場合でも県からの1ヘクタール当たり5万円は所有者に助成されます。

林業用運搬ドローンデモフライト実演研修会に参加!

令和4年4月25日(月)、秋田市太平八田県有林内で「林業用ドローンデモフライト実演研修会」が株池田様主催で開催され、当組合からは5名が参加いたしました。

現在国内では、林業・木材産業の成長産業化への取組が活発化しており、その中で林業でのドローン活用が注目されています。特に現場で苗木などの資材を運搬する際に多大な労力を要するため、大型のドローンを用いた山中での資材運搬の実現ということで、今回のデモフライトで実演いただきました。

合計1000kgの資材を1日で運搬することを想定した場合、人力では1人が1回で運ぶ荷物の重量を12kgとすると、1往復約2時間で1人1日3往復となり、1日で1000kg運ぶには28人必要な計算になりますが、ドローン運搬では1フライト15kg運ぶとして、1往復約5分、1日約70フライトの約6時間での運搬が可能となります。

作業の効率化及び経費の削減、労働災害防止等が強く求められている中で、昨今の人材不足の観点からこういった大型ドローンを導入した業務の効率化は必要不可欠となってきますので、当組合でも情報収集に努め、積極的に最新技術を取り入れて職員・作業員の負担を減らし、組合員の皆様にも高品質なサービスを提供できるよう業務に邁進したいと思っております。



1回のフライトで最大25kgの荷物を運搬可能。1日60フライトとすると約1.5tの運搬ができるようになり、人力での100往復分に相当する。



専用のプロポと呼ばれるコントローラーが2台付属し、スタート地点と着地点でそれぞれ操作を行う仕組み。



展開時のサイズは1880×1880×H700mm。電波障害時は自動帰還する機能も。

市民参加の 森づくり植樹祭

令和4年5月13日(金)、西目地域(西目町西目字大森台)で第64回市民参加の森づくり植樹祭が開催され当組合も参加いたしました。

この活動は昭和33年から「地球温暖化防止緑づくり植樹祭」として毎年続けられている活動ですが、今年度からは「市民参加の森づくり植樹祭」と名称を変更して実施され、地元の中学生をはじめとした地域住民や市内の関係団体、その他多くの関係者が参加しました。

この日は30cmほどのアカマツの苗木が800本用意され、参加者は植樹のために事前に掘られた穴に苗木を置き、土をかぶせて足でしっかりと踏み固めるといった手順に沿って丁寧に作業を進めていました。

主催者側からは「新型コロナウイルス感染拡大の影響によるウッドショックや私有林の伐採などによって木材不足が起きているが、植樹活動を行うことでその地域を未来へ繋いでいく架け橋となるだろう」と話し、現在は様々な要因から再造林が進まない森林が増加傾向にあり、全国的に再造林推進の政策が展開されていることから、我々森林組合も森林資源の循環利用を継続・推進し、国内の森林を絶やさないうような活動して参りたいと思います。



令和4年度 造林補助事業について

今年度も組合員の皆様のご理解を得ながら森林整備事業を推進して参りますのでご協力をお願いします。
注) 下記のとおり採択要件がありますので作業前に必ず各支所にご相談ください。

1. 補助金を受けるための採択要件

下記の補助金を受けるためには、「森林経営計画の認定」が必要となります。

※1 施行地 0.10ha以上の実施が必要です。

所有者自ら作業を行い補助金を受ける場合

補助金申請をする際に次の写真データを提出する必要があります。

写真データの無いものは申請ができなくなりますので、作業前に必ず各支所へご連絡をお願いします。

(連絡が無く作業を進められた場合は補助金を受けることができません。)

①着手前状況写真 ②完成後の写真 …… 面積に応じた枚数が必要。

※写真データには位置情報が必要となりGPS機能のあるデジタルカメラで撮影する必要があります。

2. 令和4年度 造林補助事業種別補助金額 (森林環境保全直接支援事業)

作業種	対象林齢	採択要件・留意事項等	補助金額 (1ha当り)	
			組合作業	所有者作業
植栽	スギ (普通苗)	<ul style="list-style-type: none"> ・区分 (スギ・マツ) ①植栽本数 1,500~1,799本/ha (スギ・マツ) ②植栽本数 1,800~2,099本/ha (スギ・マツ・広葉樹) ③植栽本数 2,100~2,399本/ha (スギ・マツ・広葉樹) ④植栽本数 2,400~2,699本/ha (スギ・マツ) ⑤植栽本数 2,700~2,999本/ha (スギ・マツ) ⑥植栽本数 3,000本/ha以上 ・枯損率 20%未満 ・再造林、拡大造林の区分無し ・広葉樹A：苗木 50cm以上 ・広葉樹B：苗木 100cm以上 ・広葉樹C：苗木 150cm以上 	560,000 ~892,000	424,000 ~676,000
	スギ (コンテナ苗)		634,000 ~1,040,000	480,000 ~788,000
	マツ		478,000 ~1,040,000	362,000 ~788,000
	広葉樹A		1,224,000 ~1,367,000	927,000 ~1,035,000
	広葉樹B		1,853,000 ~2,086,000	1,404,000 ~1,580,000
	広葉樹C		2,857,000 ~3,232,000	2,164,000 ~2,449,000
下刈	7年生以下	<ul style="list-style-type: none"> ・区分 下刈A：連年型 下刈B：隔年型 	178,000 ~199,000	135,000 ~151,000
雪起こし	2~15年生	<ul style="list-style-type: none"> ・雪圧倒伏率30%(6年以上は50%)以上で採択 ・区域面積×被害率=実施面積で申請 	149,000	113,000
枝打ち	11~30年生	<ul style="list-style-type: none"> ・仕上げ幅 ・1.0~2.0m未満 ・2.0m以上で区分 (地上高6.0m以下) ・実施本数 500本~2,000本/ha 	44,000 ~289,000	33,000 ~219,000
除伐(刈払)	11~25年生 天然林は40年生まで	<ul style="list-style-type: none"> ・刈払率 100%以上 ・過去5年以内に補助金を受領していないこと 	149,000	113,000
保育間伐	60年生以下	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採本数率 20%以上 ・~35年生、36~60年生で区分 ・過去5年以内に補助金を受領していないこと 	32,000 ~127,000	24,000 ~96,000
間伐	11~100年生	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採本数率 20%以上 ・伐採材積率 35%以下 ・標準単価 10m³~80m³/haで10m³刻み ・過去5年以内に補助金を受領していないこと 	131,000 ~496,000	99,000 ~329,000
更新伐	11~90年生	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採本数率 56%以上 ・2年経過後、更新完了の確認必要 ・過去5年以内に補助金を受領していないこと 	76,000 ~914,000	57,000 ~607,000
森林作業道	上記の作業に係わる作業道の開設	<ul style="list-style-type: none"> ・土構造を基本とし、繰り返しの使用に耐えるもの ・幅員(2.0/2.5/3.0)m×地山勾配で区分 ・最急縦断勾配 30%(11.9°)/100m以内 ※路網密度150m/ha以下 	m当 740 ~2,410	m当 560 ~1,870

～ 再造林助成金のご案内 ～

森林が利用期を迎えている中、森林資源の循環利用や県土の保全など、公益機能の低下を防ぐためにも伐採後の「再造林」が全国的に推進されています。（※再造林とは、スギ、松などの人工林を伐採し植栽すること。）

今年度からは年々減少傾向にある再造林を強く推進するために国や県、市からの再造林助成金制度が開始されます。さらに本荘由利森林組合でも組合員限定で助成金を交付することが決定いたしましたので、下記の内容をご確認の上、この機会に所有山林の手入れを実施してはいかがでしょうか。

◇再造林を森林組合へ委託した場合

1 人工造林補助金

植栽費用に対して国・県・市の補助金を受けることができます。

補助金額：県標準単価の68%（国・県）、7～17%（市）

植栽費用 - 補助金（国・県・市） = 自己負担金

2 再造林拡大事業助成金 （森林所有者支援対策）

植栽後に50,000円+ α *円/haが助成されます。

県から50,000円と*再造林推進協議会からも助成があります。
補助金申請・造林保育管理契約の締結（10年間）が必要です。
植栽から10年間、下刈りや巡視を行います。

更に組合員限定で!

3 森林組合助成金

植栽後に50,000円/haを助成します。

当組合の組合員であることが条件です。

助成金を植栽・下刈りの負担金に充てることで、実質負担なしで実施可能です

（申請手続等はすべて当組合で行います。）

本荘由利森林組合 各支所のお問い合わせ先について

本所/
本荘支所

〒015-0885
由利本荘市水林381
TEL：0184-24-4141 FAX：0184-24-4143

由利支所

〒015-0341
由利本荘市前郷字金神75-1
TEL：0184-53-2795 FAX：0184-53-4161

仁賀保支所

〒018-0311
にかほ市金浦字花瀧93-1
にかほ市役所金浦庁舎2階
TEL：0184-38-4546 FAX：0184-38-4547

鳥海支所

〒015-0501
由利本荘市鳥海町伏見字赤浜28-1
TEL：0184-57-2115 FAX：0184-57-2118

矢島支所

〒015-0404
由利本荘市矢島町七日町字下山寺68-1
TEL：0184-56-2242 FAX：0184-56-2413

東由利支所

〒015-0211
由利本荘市東由利老方字老方60-8
TEL：0184-69-2315 FAX：0184-69-2316

岩城支所

〒018-1217
由利本荘市岩城亀田亀田町字田町41
TEL：0184-62-5660 FAX：0184-62-5661

大内支所

〒018-0711
由利本荘市岩谷町日渡100
大内総合支所 第二庁舎2階
TEL：0184-65-3555 FAX：0184-65-3556

木材市況情報 (令和4年)

単位：円、上段（石当り価格）
下段 m 当り 価格

樹種	材長 m	径級 cm	4月5日			5月6日			6月2日		
			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター			本荘由利木材流通センター		
			高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格	高値	安値	平均価格
スギ	3.65	14下									
		16～22	(4,653) 16,754	(4,558) 16,412	(4,600) 16,561	(4,795) 17,262	(4,750) 17,101	(4,768) 17,167	(4,818) 17,346	(4,815) 17,334	(4,816) 17,339
		24～34	(5,393) 19,415	(5,092) 18,334	(5,290) 19,046	(5,330) 19,191	(5,222) 18,802	(5,278) 19,004	(5,499) 19,799	(5,294) 19,060	(5,329) 19,185
出材量・販売量・販売率			304m ³ (1,094石)・304m ³ (1,094石)・100%			382m ³ (1,375石)・382m ³ (1,375石)・100%			312m ³ (1,123石)・312m ³ (1,123石)・100%		

4月：常連勢が参加し引き合いも強く完売。単価はやや強含みだが16～22cmはやや値を下げた。
5月：常連の量産工場と山形県勢、地元業者の参加で完売。前月よりさらに強含みとなり、16～22cmで17,200円、24～34cmで19,000円前後。来月以降もこの傾向は続きそう。
6月：常連勢の参加により完売。引き合いも強く単価もやや強含みの推移。16～22cmで17,300円、24～34cmで19,100円前後といったところ。しばらくはこの傾向は続きそう。

令和4年度 新採用職員 の紹介

4月1日より新しいメンバーが加わりましたのでご紹介します。

技能職員



さ さ き ひ で き
佐々木 秀樹

●加工課(パイオ)●

安全運転を心がけ、無事故無違反で仕事に邁進できるように努めます。



な か む ら か え で
中村 楓

●岩城支所●

林業大学校で学んだことを活かし、初心を忘れず精一杯頑張ります。



い し や ま あ か り
石山 朱莉

●総務課●

積極性を大事にして、地域に根ざした仕事ができるように頑張ります。

お知らせ

総代会にて決議されたとおり、令和4年度は組合員の皆様から「賦課金は徴収いたしません」。

退職者のお知らせ

●令和4年3月31日付(定年)
【職員】
総務課長(定年)

4月1日付(再雇用)
三浦浩巳

●令和4年3月31日付
【臨時職員】
林産販売課

武田清光

大内支所

伊藤祐喜

●令和4年4月24日付
【技能職員】
林産販売課(本所林産班)

小松卓哉

●令和4年6月9日付
【職員】
仁賀保支所主事

伊藤徹

人事異動のお知らせ

●令和4年4月1日付
【職員】
林産販売課主任

佐藤新一郎

●令和4年6月17日付
【技能職員】
林産販売課(木材流通センター)

小沼定広

造林課(本所造林班)

由利支所主査

阿部正輝

仁賀保支所係長

佐藤茂

矢島・鳥海支所主任

藤田広

矢島・鳥海支所主事

齊藤聡

造林課(本所造林班)

佐々木聖